

様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（表面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和2年6月25日

鹿児島県知事 三反園 訓 殿

報告者

住 所 鹿児島県曾於市財部町南俣 667 番地 1

氏 名 株式会社 上 集 組

代表取締役 上集 孝一

電話番号 0986-72-2315

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和元年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 上集組
事業場の所在地	鹿児島県曾於市財部町南俣 667 番地 1
事業の種類	建設業
産業廃棄物処理計画における計画期間	平成31年4月1日 から 令和2年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,101.0 t	全処理委託量	971.0 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	0 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	811.0 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	40.0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分を行う産業廃棄物の量	90.0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	160.0 t

※事務処理欄

（日本工業規格 A列4番）

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:ガレキ類、金属くず、廃プラ、木くず)

単位:トン

不要物等発生量

有償物量

排出量

① 691t

自ら直接
再生利用した量

②

自ら直接
埋立処分した量

③ 33t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫ 506t

項目	実績値
①排出量	691t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	12t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	33t
⑩全処理委託量	646t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	506t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	140t

自ら中間処理した量

④ 152t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ 140t

④のうち熱回収
を行った量

⑤

自ら中間処理により
減量した量

⑦ 12t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 646t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭ 140t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪

産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)処理計画実施状況報告書 (廃棄物の種類が2つ以上ある場合この表を使用してください。)

別添内訳書

	廃棄物の種類	数字(t)										合計
		がれき類	金属くず	廃プラ	木くず							
①	排出量	536	2.6	0.7	151.8							691
②	自ら直接再生利用した量											0
③	自ら直接埋立処分した量	30	2.6	0.7								33
④	自ら中間処理した量				151.8							152
⑤	④のうち熱回収を行った量(内訳)											0
⑥	自ら中間処理した後の残さ量				139.5							140
⑦	④-⑥自ら中間処理により減量した量				12.3							12
⑧	自ら中間処理後再生利用した量											0
⑨	自ら中間処理後、自ら埋立処分した量											0
⑩	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	506			139.5							646
⑪	⑩のうち、優良認定処理業者への処理委託量											0
⑫	⑩のうち、再生利用業者への処理委託量	506										506
⑬	⑩のうち、熱回収認定処理業者への処理委託量											0
⑭	⑩のうち、熱回収認定処理業者以外の熱回収を行う業者への委託量				139.5							140
参考1	⑩のうち、焼却施設への処理委託量(⑩の内訳)				139.5							140
参考2	⑩のうち、焼却以外の中間処理施設への処理委託量(⑩の内訳)	506										506
参考3	⑩のうち、埋立処分業者への処理委託量(⑩の内訳)											0

数字(t)	
項目	実施値
①排出量	691
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	12
③+⑨自ら埋立処分を行った量	33
⑩全処理委託量	646
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生処理業者への処理委託量	506
⑬熱回収認定処理業者への処理委託量	0
熱回収認定処理業者以外の熱回収業者への処理委託量	140

自動計算 データーの場合
入力不要

※ガラコン=ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(廃石膏ボードもガラコンで記入してください)

※建設系の廃棄物で、品目ごとの仕分けが不可能な場合は、建設混合廃棄物として記入してください。

◆参考1~3は、どのような業者に委託されているかを聞くものです。(⑩処理業者への委託量=参考1+参考2+参考3)

◆m³は、トンに換算し記入してください (換算係数は、ホームページ中の「換算係数」を参考にしてください。)